

住んで良し・訪れて良しのまち

金沢は、金沢城と兼六園、それらを取り巻く堀や用水、広見を配した街路など、旧城下町の歴史的な都市構造が残っています。そこには、長町武家屋敷群やひがし茶屋街、卯辰山山麓等の寺院群をはじめとする数多くの歴史文化資産が保存されており、能楽等の芸能や金箔、漆芸、金工、陶芸等の伝統工芸や産業技術といった文化も地域に根付いています。金沢市では、こうした歴史文化資産の保存・活用に取り組んでいますが、伝統的な町家などは年々減少しており、また周辺でのマンションの建設や市街地整備、近代的都市景観との調和などの課題もあるのが現状です。歴史文化資産の価値を守り、活かすまちづくりの在り方を一緒に考えてみましょう。



「歴史文化資産」を活かした

日時

二〇〇八年二月二日 土

十三時三〇分～十六時三〇分（十三時受付開始）

会場

ービジネスプラザ武蔵
六階交流室／定員二〇〇名「金沢市武蔵町十四番三十一号」

六階交流室／定員二〇〇名「金沢市武蔵町十四番三十一号」

プロ
グラム

十二時 受付開始

十三時三十分 開會・挨拶・主旨説明

十三時四十分 二組の提案を発表

十四時十五分 参加者投票〔第二〕

会場の皆さまに、各組の発表を聴いた第一印象で
どちらの案がよいか投票していただきます。

どちらの案がよいか投票していただきます。

十四時二〇分 ディスカッション

十五時四〇分 参加者投票〔第二回〕・評価委員投票

(アンケート記入&ティーブレイク)

ディスカッションの後、最終的にどちらの案がよかったかを会場の皆さまと評価委員に投票していただきます。

会場の皆さまと評価委員に投票していただきます。

結果発表・総評

十六時三十分 閉会

十六時三十分 閉会

■コーディネーター

金沢大学大学院教授

■ コメンテーター

国土交通省金沢河川国道事務所長

■ 評価委員

金沢大学大学院教授

金沢21世紀美術館 キュレーター

K.
CATT
メン
バー

高山純一
蓮見有敏
木俣昇
宮島潤一
高橋律子

高橋 律子

「金澤づくり」を考える

主催：K.CATフォーラム実行委員会
(K.CAT：金沢の都市と交通を考える会)

代表：金沢大学大学院教授 高山純一 Tel 076-234-4613

